

事業所名 パントーン・フューチャー・スクール中島校

支援プログラム

作成日 2024 年 10 月 1 日

更新日 2026 年 2 月 1 日

法人（事業所）理念		「物事を判断する力」「問題を解決する力、思考する力」「学んだことを表現する力」「コミュニケーション能力、段取り力」を育てながら、お子さまが社会に出た時に自信をもって生きていけるように支援する			
支援方針		発達障害、利用児、保護者を理解し、時代に合わせた経験や支援を提供する 利用児、保護者との信頼関係構築を最優先に考え、安心してもらえる環境作りをする 利用児の頑張っている姿や強みに着目することで自尊心の向上を目指す 利用児の将来をイメージし、社会に出ていくために必要となるスキル習得のための支援をする 他者との関わりを通して社会性やコミュニケーションスキルを向上させていくことを目指す 実践的な学びの場を提供し利用児の経験値をあげていく			
営業時間		火～金 土（長期休暇）	10 時 45 分から 8 時 45 分まで	18 時 15 分まで 16 時 15 分まで	送迎実施の有無 なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	来所時の検温やスタッフの確認により健康面、精神面、身だしなみのチェックを行う 自分の体調や生活リズム、身だしなみの整え方を知らせ生活に必要な基本的技能を獲得できるように支援する 家庭と連携して、生活リズムの安定を図る 自分が落ち着く環境の作り方を知らせる			
	運動・感覚	立ち止まって挨拶をすることや活動時に姿勢の維持を促すことにより、姿勢と運動・動作の向上に繋げる 日々の活動や課外活動の中で体を動かす機会を設け、様々な体の使い方を知る事が出来るようにする			
	認知・行動	来所時にスケジュールの確認を促し、必要な情報を選択することや時間の概念の形成を図る 認知や捉え方の偏りがあることを知らせ、理解に繋げる事で困り感の軽減を図る			
	言語 コミュニケーション	SSTやお仕事体験を通してペアやグループで協働する経験を積む 小集団での活動を通してコミュニケーションの基礎的能力向上に繋げる 必要に応じてICTや視覚情報（イラストや文字を用いたカード）や図などを活用し、本人に合ったコミュニケーション手段の習得に向けて支援する 専門機関と連携を図り、個々の能力に応じた支援を実施する			
	人間関係 社会性	個々の遊びから集団遊びへ広げる 意思を尊重しながら、集団や個の活動を促す 自分から声を掛けたり、相手の表情を見たりする中で、協力してやり遂げる力を育てる 実体験を通して社会性を高めることが出来るように個人の発達段階に合った課外活動を提供する			
家族支援		参観日や講演会、保護者茶話会を実施する 家族のニーズに応じ、児童の発達や家庭生活、集団生活、きょうだい児に関する相談・助言等を対面にて行う		移行支援	事業所で支援し、習得した行動を学校、家庭などで同様の行動が出来るように般化を目指した支援を行う 働く事へのイメージを高める「お仕事体験プログラム」を実施 公共交通機関での移動練習、買い物練習等必要に応じて個別で支援 進路について関係機関での話し合いを設ける
地域支援・地域連携		美観地区のイベント（作品の展示）、イオン倉敷のイベント（ノベルティの製作やイベントスタッフとして参加）など地域と連携 学校訪問、担当者間会議等を通じて関係者間で情報を共有する		職員の質の向上	虐待防止（身体拘束）に関する研修 感染症に関する研修 災害に関する研修 各種勉強会や研修への参加 児発管等資格取得の支援あり
主な行事等		季節の行事（夏祭り、クリスマス会、お花見、お別れ会） 同年代との交流の場（ボウリング交流会、イベント打上げ（食事会）、イベント企画準備、推し活会、ランチ会） 課外学習（うどん学校、プラネタリアム、遊園地、動物園、水族館、買い物練習、公共交通機関利用練習） 保護者支援（参観日、茶話会、講演会） 本社との連携（Tシャツ作り体験（タイダイ染め、シルクスクリーンプリント）、トートバック作り体験（やすり、タイダイ染め）、工場見学）、家族、きょうだい児も参加できるワークショップ 地域との連携（美観地区イベント、イオン倉敷イベント）			